「本気」で稼げる農業を目指す方をがっちり応援!!

奥州市・金ケ崎町で

農業を始めたい方 大募集！

胆江地方ニューファーマー募集中！！

胆江地方農林業振興協議会では、主要品目（ピーマン、きゅうり、トマト、りんどう、りんご、水稲）で新たに就農を希望する方を募集し、**「胆江地方ニューファーマー」**として重点的に応援しています。

胆江地方ニューファーマーは、先進的な農業経営者のもとで実践的な研修を行い、**就農準備から就農後までトータルでの支援**が受けられます。

ご興味のある方は、お気軽にお問合せください！

奥州農業改良普及センターHP

各種イベント情報の詳細は
こちらのQRコードをチェック

胆江地方農林業振興協議会

令和３年度就農までの流れ

STEP 1　話を聞いたり、見学したりして情報収集を行いましょう

① 就農相談窓口の日

まずはお気軽にご相談ください！

時期・期間

毎月第２木曜日（①13：30～、②15：00～）

内容

就農に向けた相談や情報収集したい方に対して、関係機関の担当者がご相談に対応します。

申込方法

相談日の３日前までに、相談カード（様式１）により事務局にお申し込み下さい。

後日、事務局より日時をご連絡します。

オンライン相談

８月以降隔月でオンラインでの相談対応も行います。

オンラインをご希望の場合は相談日の10日前までにお申し込みください。

② 現地見学会・就農相談会

時期

令和３年６月25日（金）（予定）

内容

野菜等の栽培現場を見学できるツアーを開催します。見学後には、個別相談ブースにて就農に向けた流れや制度などを説明します。

申込方法

事前申込書（様式２）により事務局にお申し込み下さい。詳細が決まり次第、ご連絡します。

③ 野菜先進事例・農作業体験研修

時期・期間

５～10月（全５回）

内容

先輩農家の話が聞けたり、実際の農作業を体験できる研修会を開催します。

申込方法

後日、奥州農業改良普及センターＨＰ等でお知らせします。

STEP 2 **胆江地方ニューファーマーに応募しよう！**

胆江地方ニューファーマー応募資格

以下のすべてに該当する人

① 研修を経て奥州市又は金ケ崎町に就農する人
② 概ね50歳未満の人
③ 胆江地方の主要品目で就農する人
④ 就農後は、農業で生計をたてる意向を有する人

<主要品目>

ピーマン

きゅうり

トマト

りんご

りんどう

水稲

応募前の留意事項

・農業経験がない方には、特におすすめです。
・どの主要品目で就農するか決めた上で応募します。
・ニューファーマーに決定した後は、研修先農家で１～２年間研修を受けることになります。
・研修の実施にあたり活用できる国の制度などもあるため、ご応募頂く前に一度ご相談ください。

1 ニューファーマー応募

申込締切
令和３年12月31日(金)まで

申込方法
事務局に申請書（様式３）をご提出ください。

2 面接選考会

時期
令和４年２月上旬（予定）

内容
お申し込み頂いたニューファーマー希望者は、協議会や研修先候補の農家と面接します。面接の結果、受入の可否を決めます。

3 ニューファーマー決定

時期
令和４年２月中旬（予定）

内容
面接選考会の結果を踏まえ、ニューファーマーと研修先農家を決定します。

STEP 3　研修しつつ、就農に向けて準備を進めよう！

① 研修

まずは１年間の作業の流れを覚えよう！

期間

令和４年から１～２年間

内容

・苗作りを始める２～４月に研修を開始します。
・研修先農家で栽培技術や経営管理技術を学び、農業大学校等で農業の基礎知識を学びます。
・研修生のニーズに合わせて研修支援事業や制度の活用を支援します。

② 就農準備

時期

研修期間中

内容

・就農計画を作成します。
・農協や部会等が農地やハウス等の施設・機械などの準備を支援します。

③ 就農

師匠が相談に乗ってくれるから安心！

時期

令和５年春または令和６年春

内容

・就農地の近くにいる師匠（ベテラン農家）と連携して、就農後の栽培管理をサポートします。
・新規就農者向けの事業や制度の活用を支援します。

就農までの流れのまとめ

就農相談
現地見学会
農業体験研修
→ 経営品目決定
ニューファーマー応募
→ ニューファーマー決定
研修開始
就農準備
→ 就農
師匠の支援

お問合せ・申込み先

事務局：奥州農業改良普及センター
住　所：〒023-1111　奥州市江刺大通り7-13
ＴＥＬ：0197-35-6741　　ＦＡＸ：0197-35-6303
E-mail：ce0018@pref.iwate.jp